

JVA競技者拡大プログラム

～みんなでバレーボールをやってみよう～

2024年度「Vリーグ選手と一緒にバレーボール教室」開催要項

1. 目的
 - ① トップ選手とのふれあいを通して、バレーボールに興味・関心を持たせバレーボールに取り組むきっかけをつくる。
 - ② (元) Vリーグ選手のプレイをみたり、一緒に活動することによりVリーグのチームや試合に関心を持ち、進んで試合観戦やテレビ視聴をし応援しようとする態度を育てる。
 - ③ 経験者に対しての技術指導の場でなく、未経験者に対してバレーボールの楽しさを伝える場とする。
 - ④ 親子が一緒に参加し、子育て講演会やソフトバレーボール交流試合を併行して開催し小学生バレーボールへの理解を深める。
2. 主催 公益財団法人日本バレーボール協会 日本小学生バレーボール連盟
3. 主管 公益財団法人日本バレーボール協会競技者拡大委員会
日本小学生バレーボール連盟指導普及委員会
開催県バレーボール協会・開催県小学生バレーボール連盟
4. 協力 Vリーグ機構
5. 開催期間 2024年5月～2025年1月上旬
6. 開催地 全国5会場
7. 日程
 - 9：30～10：00 受付・開講式（選手紹介）
 - 10：00～12：00
(児童)
 - 実技～バレーボールを使っての体ほぐし運動
 - 実技～バレーボールにチャレンジ（基礎・基本技術）
 - 実技～選手の模範プレイ
 - (保護者)
 - 講演～「スポーツと子育て」
 - 12：00 昼食・休憩
 - 13：00～14：30
(児童・保護者) 実技～親と子のソフトバレーボール交流
 - 14：30～ 閉講式（選手の質問コーナー）
*サイン会・写真撮影
8. 参加者
 - バレーボールの初心者で個人又はグループによる参加とする。
 - 既にバレーボールを行っている児童が未経験の子を誘ってくる形でもよい。
 - できる限り経験者のみになることのないように留意する。

9. 講 師

- V機構より1会場に2名の講師を派遣するよう協力を得る。
- (元)Vリーグ選手・スタッフや小学生バレーボール指導経験者等の実技指導者を委嘱する。
- 保護者講師として小学生教育関係者等を委嘱する。
- アシスタントコーチとして、開催地バレーボール協会役員を各会場5名程度委嘱する。

10. そ の 他

- 可能な限り親と子が一緒に参加するようにする。
- 開催地には、15万円の運営費を決算終了後、主催者が補助する。
- 講師（(元)Vリーグ選手、実技講師、保護者講師）の旅費、謝礼等は主催者が負担する。
- 会場設営は、バレーボールコート1面、ソフトバレーボールコート4～6面以上を用意する。
- 保護者講演会場として部屋を用意する。
- 使用ボールは開催地でご準備願います。
 - ※教室参加児童一人に一個程度用意願います。
- 模範プレー時で使用する5号球を5個ほど準備願います。

11. 開催申請

- 開催地は事前2か月前(できれば4月中)に開催計画書及び予算書を提出する。
- 都道府県協会、都道府県小連と担当者が連絡の上、開催希望を尊重し、且つVリーグ機構の要望も取り入れて最終決定する。
- 「開催マニュアル」はHPに掲載。それをもとに準備・運営を進める。
- 開催地は教室終了後、すみやかに報告書を提出する。
- 事業担当者
公益財団法人日本バレーボール協会競技者拡大委員会
日本小学生バレーボール連盟担当者
[連絡先] 日本小学生バレーボール連盟事務局 office@jeva-web.com

オフィシャルボール 株式会社ミカサ 株式会社モルテン